

沼津交響楽団

オーケストラとおはなしのコンサート

運命と白鳥の湖

沼津では実に40年ぶりに全曲を演奏する、ベートーヴェンの交響曲第5番『運命』。

この日のために特別に曲を選んだ、チャイコフスキーのバレエ音楽『白鳥の湖』。

誰もが知るクラシック音楽の名曲を、指揮者の解説、そして物語とともに。

特別な日曜日の昼下がり、あなたを名曲へとご招待します。



指揮・お話：鈴木 衛

2012年に東京音楽大学指揮科を卒業。その後、上野学園大学にて学ぶ。指揮を広上淳一、下野竜也、汐澤安彦、田代俊文、三河正典、大河内雅彦、船橋洋介の各氏に師事。2026年4月より東京音楽大学にて非常勤講師を務め、吹奏楽の授業を担当。2017年4月より約6年間にわたり日本フィルハーモニー交響楽団にてピエタリ・インキネン氏のアシスタントを務め、2016年より4年間にわたり京都市ジュニアオーケストラの副指揮者も務めた。また、静岡県内のグランシップで開催された「音楽の広場」公演では、2012年と2013年の公演で副指揮者を務めた。広島交響楽団、静岡交響楽団（現・富士山静岡交響楽団）、広島ウインドオーケストラをはじめ、これまでに数多くの管弦楽や吹奏楽の公演を指揮する。バレエの分野では、2019年7月に千葉県の浦安市文化会館で行われた、ヒラキバレエスクール第35回記念公演にてチャイコフスキー／バレエ「眠れる森の美女」を指揮した。沼津交響楽団とは2回目の共演となる。



沼津交響楽団

沼津交響楽団は、1984年に結成された、沼津で唯一の市民オーケストラです。設立当初より、「音楽に親しみ、団員同士の親睦を深め、地域の音楽文化の発展に貢献する」ことを目的に、活動が続けてきました。年1回の定期演奏会をはじめ、ファミリーコンサートやオペラなど、さまざまな演奏会を開催しています。なかでもファミリーコンサートは、子どもから大人まで気軽に楽しめる機会として、多くの方に親しまれています。沼津交響楽団の活動の原点は、営利を目的とせず、純粋に音楽を愛するアマチュアリズムです。団員は本業と両立しながら、個人練習と週1回の合奏練習を重ね、研鑽を積んでいます。その積み重ねにより、地域を代表する音楽団体へと成長してきました。これからも皆さまと感動を共有してまいります。



沼津HP



沼津FaceBook



沼津Instagram

沼津市民文化センター

静岡県沼津市御幸町15-1



【会場アクセス】

JR 沼津駅（南口）から徒歩約20分。

下記乗場からバスで約8分です。

- ・2番乗り場 東海バス 外原・温水プール行き「文化センター」下車
- ・4番乗り場 東海バス 全路線「文化センター北」下車
- ・3番乗り場 伊豆箱根バス 伊豆長岡駅（長岡リハビリ病院経由）行き「市役所前」下車

【駐車場に関するお知らせ】

会場駐車場には限りがあります。小ホールや体育館の催事が重なると大変混雑しますので、駅周辺コインパーキングもご利用ください。

※右図は、独自調査による徒歩15分圏内のおすすめ駐車場です。

